

保護者からの施設評価の集計結果

公表：令和 2 年 2 月 5 日

施設名 ひなどり学園

保護者数 57名

回収数 53名

割合 93.0%

評価分野	チェック項目	評価				意見	説明及び意見を踏まえた対応
		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		
環境・体制	1 児童の活動等のスペースが充分確保されているか。	46	6	0	1	園庭は広いが、保育室は手狭に感じる（園児数が増加したため）。園庭の遊具を増やして欲しい。 近所の公園等を活用するのも良いのでは？	活動内容によって複数部屋や敷地内設備の使用する等の工夫をする。 固定遊具の新設は寄付や補助金や助成金制度を積極的に活用して実現したい。ただ申請や要望が即、受理されるものではないので、その他の運動遊具の充実を図る。 公共の遊び場体験を従来同様、重視する。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか。	44	4	1	4	キャリアのある先生方が多く、配慮や気配りが行き届き、とても頼りになる。	キャリアのある職員の支援技能が全体に継承されていく人材育成の体制づくりを強化する。
	3 生活空間は、児童に分かりやすく構造化され、また障害特性に応じ、園の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか。	43	4	1	5	保育をもっとオープンにして欲しいと切実に思う。 室内に入る機会が余りなくて分からない。	門や玄関の全面開放は安全確保の観点から実現が難しいが、「地域に開かれた園」としての望ましい在り方や可能な形を今後の検討課題としていきたい。
	4 生活環境は清潔で、心地良く過ごせるように保たれ、また、子どもの活動に合った空間となっているか。	39	9	0	5	掃除は行き届いているが、建物が老朽化している。 玄関の蛍光灯がチカチカして交換が遅れていることがあるので、小まめに換えて欲しい。 園舎に入った時の臭いが気になる（児相にも言ったが改善されない）。	園舎建替えは、将来の最重要課題の一つとしており、経済状況を鑑みながら、実現を目指したい。 尚、部分的な施設整備は漸時進める。 備品の劣化や寿命に際しては速やかに対処する。 臭いは季節（空調使用で窓を開け切る時期）や時間帯（給食後や使用済みおむつゴミが増える降園前等）で頻度や程度が変化し、常時ではないと思われるが留意する。また毎日、降園バス出発後は、保育室の園庭側の扉を空けて掃除をしているが、換気の習慣をより意識づける。
適切な保育的支援の提供	5 児童と保護者のニーズや課題やニーズが客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか。	53	0	0	0		児童の発達ニーズを客観的に理解し、また保護者の皆さんの願いや思いを汲みながら、今後も丁寧な支援計画の作成に努めたい。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の発達支援・家族支援・地域支援で示す支援内容から児童の支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	47	1	0	5		幼児期の地域支援の一環で、就学へ向けた学校や教育行政等との連携を重視している。
	7 児童発達支援計画に沿った保育が行われているか。	50	3	0	0		支援計画に則った、個別の支援と集団活動場面を通じて、一人ひとりの育ちを保障していきたい。
	8 活動プログラムが固定しないよう工夫されているか。	51	2	0	0	毎月行事があり、子どもが喜んでいる。	今後も、保育内容の一層充実にも努めたい。

	9	保育所や幼稚園等との交流や、障害のない児童と活動する機会があるか。	16	8	13	16	交流の必要性を感じない。子ども個々の状況から難しい事情があるように思う。	左記の意見もあり、また保育所や幼稚園等から転園してきた児童の個々の事情等も考慮すると、定期交流が良い面ばかりもたらずではないと思う。ただ、保育所や幼稚園等から少人数での交流の申し出があるような場合は検討したい。
保護者へ向けた取り組み	10	運営規程や利用者負担等について丁寧な説明がなされたか。	49	3	0	1		4月開催の保護者懇談会を引き続き、説明や確認の場として行きたい。
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された児童発達支援計画を示しながら、支援内容の説明がなされたか。	51	0	0	2		支援の目的と内容を具体的かつ丁寧に説明し、保護者の同意の元、支援に臨んでいる。また、各家庭事情を踏まえ、説明のため保護者に一律で来園を要請するのではなく、個々に応じた形での柔軟な対応をする。
	12	保護者に対して家族プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか。	45	4	1	3		個別懇談を通じて助言する等、保護者支援を大きく位置づけている。但し、保護者は決して指導の対象ではなく、子どもの育ちを共に支えていくパートナーであって、共通理解の元、協調していくことを第一とする支援を目標とする。
	13	子どもの様子を保護者と日頃から伝え合い、子どもの発達状況や課題の共通理解ができているか。	51	0	2	0	連絡ノートで日々の出来事を教えてくれて有難い。	ご家族に安心して貰えるよう日々の報告は具体的かつ丁寧に今後も行いたい。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか。	48	2	1	2		年1回、個別懇談月間を設けるが、それ以外でも、保護者から要望があれば随時実施している。
	15	保護者会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか。	47	2	2	2	保護者会への取り組みで、勉強会等をもっと実施して欲しい。他の保護者との交流の機会が少ない。	保護者会主催で園長参加の座談会を3年程続けているが、保護者会の提案によっては、講師を招聘した勉強会の開催等にも協力する。親子通園ではないため、保護者交流の機会が限定される面は否めないのので、親子行事や保護者会催事の周知を心掛ける。
	16	児童や保護者からの相談や申し入れに対応する体制が整備され、児童や保護者に周知し、相談や申し入れが合った場合に迅速かつ適切に応じている。	51	1	0	1		児童一人ひとりに担当が付いているので、その職員が窓口となること、そして気軽に気兼ねなく相談をして欲しい旨を今後も、保護者に絶えず伝えていく。また、相談しやすい関係づくりにも留意したい。
	17	児童や保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされているか。	50	1	1	1	ノートだけでなく内容によって電話もくれるので助かる。	ノートや電話での連絡に加え、個別懇談を必要に応じ行い、保護者との連携・協調を変わらず大切にしたい。
	18	定期的に機関紙やホームページなどで、活動内容や行事予定、連絡体制、業務に関する自己評価の結果などが保護者に向けて発信されているか。	42	4	1	6		月刊の園報や法人機関紙の内容充実に取り組みを続けていきたい。
	19	個人情報の取扱いに十分な注意がなされているか。	49	1	0	3		個人情報保護法を遵守している。

非常時対応	20	緊急時対応や防犯、感染症対応等のマニュアルを策定し、職員や保護者に周知すると共に、発生を想定した訓練を実施している。	48	1	0	4	感染症マニュアル策定はしているが、想定訓練は実施できていない。引き続き、検討課題とする。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難・救出・その他必要な訓練を行っている。	49	1	0	3	月1回の避難訓練だけでなく、消防署立合いの訓練や消火器取扱い訓練、救急救命講習の受講等を実施している。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか。	49	2	1	1	児童一人ひとりが、伸び伸びと自分自身でいられる環境と共に、最大限に力を発揮しようと思えるモチベーションづくりを大切にしていきたい。
	23	施設の支援に満足しているか。	52	0	1	0	保護者の皆さんには、左の集計結果が示すような評価や表外に掲載させていただいているご感想やお声を頂戴いたしまして、心より感謝申し上げます。同時に、今後も慢心することなく、誠実に一步一步、“より良い”を目指して参る所存ですので、どうぞ宜しくお願いいたします。

その他のご意見やご感想など

- ・入園前では想像が出来ないくらい、本人がとても成長してくれました。
- ・「明日はお山ある? (※ 園が山の方にあるので)」と毎日楽しみにしていて、園が休みの日と分かると残念がっています。
- ・本人にとって、充実した園生活を送れているようで感謝しています。
- ・毎日、笑顔で帰宅してくれています。
- ・本人が毎日とても楽しく通っていて、私もとても満足しています。
- ・園での様子を子どもの口から伝えてくれるようになりました。
- ・十分な保育をいただいていると思います。
- ・入園時は、いつもぐずっていたのが、最近は園バスを見ると走って寄って行くようになりました。
- ・その時々によりますが、最近は本人に「頑張って、園に行こう!」と言う前向きな気持ちが育ってきたように思います。
- ・子ども一人ひとりに寄り添っていただき感謝しています。
- ・一人ひとりのことを良く見てくださっているのが、安心して子どもを預けられます。
- ・◎ (※ 「施設の支援に満足しているか」の質問に)